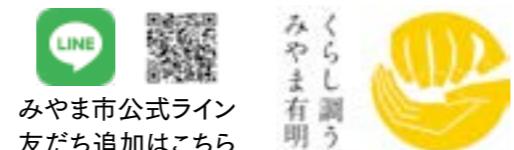


# M! YAMA 2 2026



1月11日、MIYAMAXで二十歳のつどいが開催され、約260人が参加しました。誓いの言葉を述べた中原彩夏さんは、「当たり前に過ごしていた日常が、どれほど尊く、恵まれたものであったか、その幸せを改めてかみしめています。」「自分が信じる幸せな人生を、自分らしく歩んでいきましょう。」と参加者たちに呼びかけました。



2026. 2 no.229

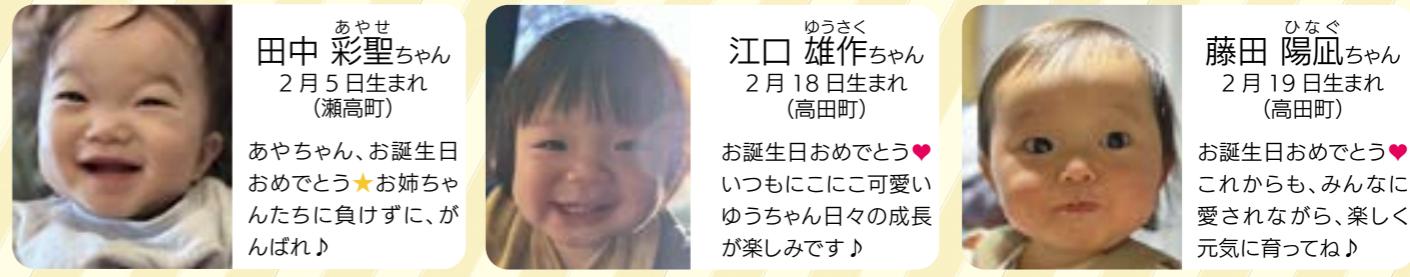
発行／みやま市(〒835-8601 みやま市瀬高町川内5番地)  
☎63-6111 FAX 64-1503  
編集／秘書広報課 印刷／みやま総合印刷(株)

みやま市公式ホームページ  
<https://www.city.miyma.lg.jp/>  
市ホームページから「広報みやま」を見ることができます。  
山川支所／☎64-3100 高田支所／☎64-2100



## みやまっ子

2月に満1歳になる赤ちゃんたちを紹介します。



みやま文芸 高田町句会	乗初や観音の山仰あおひ
岩屋 清美	初雪を追ひかけてゐるランデセル
西山 ワカ子	尖る葉にひらきの花香の甘く
中島 まゆみ	歳ひとつ葉も増えて老の春
猿渡 洋子	ふるわとの小正月なる句会かな
鹿子生 憲二	はつもうで 初詣光を掬ふ杓の水
野田 岳比古	駆け見るグラスの琥珀日向ぼこ
松尾 光恵	風花や一瞬いのち輝かせ

※俳句・短歌は市内の団体から提供いただいたものを順次掲載しています。

▼年始の慌ただしさが落ち着き、日常のリズムが戻ってきましたね。年々時間の流れが早く感じますが、気づけば1月もあとという間でした。そんな1月、特に印象に残っているのは日が暮りと幸若舞の取材です。どちらも実際に田にするのは初めてで、雪が降る中思い切り水を被る田が暮りの迫力や、鼓に合わせて力強く足を鳴らし舞う幸若舞の姿が今でも田に浮かびます。広報の仕事を通してみやまの文化に触れられるのは、とても貴重な経験だなあと実感する日々です。今年も広報活動を通して、みやまの出来事にたくさん触れ、魅力を発信していくよう頑張ります。どうぞよろしくお願いします。(わく)

### 1歳の記念に赤ちゃんの写真を載せませんか

「みやまっ子」募集の詳細は右記QRコードから市ホームページをご覧ください。

▶対象者 3月生まれの赤ちゃん

▶応募締切 2月16日(月)

問秘書広報課 秘書広報係(TEL64-1501)



## きれいな歯の ぼくたち・わたしたち

3歳児健診で虫歯がゼロだったお子さんです。



問こども家庭センター (TEL 64-1520)